

2016 年度第 2 回助成報告

●助成先 5 団体:合計助成額 1,194,885 円

団体名	小金井にほっとスペースを創る準備会	小平・ワーカーズまちの縁がわ ちっちゃいおうち	
企画名	ワーカーズまちの縁がわが運営する「ま ちのほっとスペース」づくり	ほっとスペースまちの縁がわ・ ちっちゃいおうちの立ち上げ	
活動エリア	小金井市	小平市	
団体の概要	2014 年から小金井地域協議会の居場所 づくり構想の検討が始まり、協議会内部 に置く「検討する会」を経て 2015 年 4 月から外出しの「小金井にほっとスペ ースを創る準備会」として活動を進めてき た。2015 年 12 月から地域協議会メンバ ーとして参加している。 2016 年 9 月 29 日に小金井・ワーカーズ まちの縁がわ『わ・おん』として設立総 会を行う。	2016 年 4 月に設立。たすけあいワーカーズ・ らいふえいどの事務所のとなりのスペース を改修してほっとスペースを開設。	
応募の 内容	助成を受 けたい事 業・活動 内容	・ほっとスペース事業（コミュニティカ フェ・スペース貸し・困りごと相談・地域社 会の課題解決に向けての発信活動） ・ほっとサービス	・ほっとスペース運営事業・・・出かけられる 場所、世代を超え人と人が交流できる場所 としての「ほっとスペース」を定期的に関 催。おしゃべりをしたり、お茶を飲んだり、 ご飯を一緒に食べるなど、地域の人々の開 かれた居場所、つながりができる居場所を 運営する。 ・相談パートナー事業・・・定期的に関 催。
	項目	ガス台、ガスコンロ、コールドテーブル、 レンジフード、吊戸棚	ウォッシュレット(工事費含む)、ガスストー ブ、電子レンジ、楽座椅子、テーブル、食 器棚、棚
	助成申請 金額	500,000 円	170,000 円
	応募分類	② 新たな地域福祉事業の立ち上げ準備	② 新たな地域福祉事業の立ち上げ準備費用
結果	助成対象 項目	ガス台、ガスコンロ、コールドテーブル、 レンジフード、吊戸棚	ウォッシュレット(工事費含む)、ガスストー ブ、電子レンジ、楽座椅子、テーブル、食 器棚、棚
	助成額	500,000 円	170,000 円

団体名	ともに働くワーカーズの立ち上げ	「子ども食堂」ふたば準備会	
企画名	ともに働くを基本方針としてワーカーズを立ち上げる。事業は、石けんでお掃除、高齢者のパソコン教室、日野産のトマトでジャム作り。	「子ども食堂」ふたば	
活動エリア	日野市	品川区	
団体の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もがひとりひとりの力を発揮し、共に働く場として、日野産のトマトを原料にしたジャムづくり事業等の立ち上げに向けて検討をすすめてきた。そうした中、ワーカーズコレクティブ スーコンタンからデポの清掃業務への誘いがあり、昨年10月からセンター2ヶ所、今年4月からデポ3店舗でスーコンタンのサブメンバーとして、石鹸を使った清掃事業の研修を行ってきた。10月からは直接契約になる予定。 ・10月19日に設立総会を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂を担う中心メンバーは、準備会立ち上げ当初より品川地域協議会の一員となり、子ども食堂実現に向けて一緒に協議をしてきた。 ・会場となる「とらびっと」は、生活クラブ神奈川の組合員であった方が品川区で新しく家を持つにあたり、地域の人たちが集えるような場所を作りたいと考えていた場所。地域協議会にはメンバーとして参加し、まち・品川や生活者ネットワークが地域に向けた活動に活用してきた。 	
応募の内容	助成を受けたい事業・活動内容	<p>1. 石けんでお掃除事業＝環境にやさしい石鹸でのお掃除の普及と環境に配慮した生活を提案する。また、健康に繋がるおそうじ</p> <p>2. 高齢者向けパソコン教室＝インターネットやパソコンを使いこなすことで活動範囲が広がり、更に生活を楽しむことの提案</p>	地域の民生委員や地域コーディネーターの方たちと連携しながら子ども食堂の活動を行う。対象者を限らず、誰でも気軽に参加してもらうことで、地域住民の居場所となり交流の場となることも期待できる。さらに将来的には異世代交流を通じて、学習支援－学びの場に発展させたいと考える。
	項目	清掃業務備品、扇風機、ノートパソコン（2台）、プリンター（1台）	広告費、会場保証金、調理器具・什器、消耗品、玄関マット、傘立て
	助成申請金額	429,347 円	167,000 円
	応募分類	① 新たな地域福祉事業の立ち上げ準備	① 新たな地域福祉事業の立ち上げ準備
結果	助成対象項目	清掃業務備品、扇風機、ノートパソコン（2台）、プリンター（1台）	広告費、調理器具・什器、消耗品、玄関マット、傘立て
	助成額	337,885 円	87,000 円

団体名	NPO法人VIVID	
企画名	相談スペースの整備事業	
活動エリア	新宿区	
団体の概要	<p>高次脳機能障害があっても、当事者の方々が人生をあきらめずに、希望を持ってもう一度人生のスタートラインに立つことが出来る様な支援を一緒につくり出していくために2007年に設立。</p> <p>専門職の集まりとして次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆調査研究：高次脳機能障害者の在宅生活に関する調査・研究、在宅生活におけるケア研究会 ◆高次脳機能障害に関する理解の普及啓発障害理解のためのセミナー、その他イベントの企画・運営 ◆高次脳機能障害者の居場所の提供、ミニデイサービス、生活支援なんでも相談等 	
応募の内容	助成を受けたい事業・活動内容	相談スペースのプライバシー確保のため、衝立の設置とスピーチプライバシーシステム2台を設置する。初めにインクルファンドの助成金で1台設置し、その後、衝立の設置ともう1台の設置を他の助成金活用で予定している。
	項目	プライバシースピーチシステム1台
	助成申請金額	100,000円
	応募分類	③ 地域福祉に関わる事業継続のためのサポート
結果	助成対象項目	プライバシースピーチシステム1台
	助成額	100,000円